

令和4年度
第1回水戸市赤塚市民センター運営審議会

日時：令和4年6月29日(水)

午前10時から

場所：水戸市赤塚市民センター 集会室

次 第

1 開 会

2 委嘱状交付

3 会長及び副会長選出

4 会長あいさつ

5 議 題

(1) 令和3年度赤塚市民センター利用状況について

(2) 令和4年度赤塚市民センター運営方針及び重点目標について

(3) 令和4年度赤塚市民センター事業計画について

(4) 令和4年度赤塚市民センター定期講座開設状況について

(5) その他

5 閉 会

水戸市赤塚市民センター

水戸市赤塚市民センター運営審議会委員

任期：令和4年4月1日～令和6年3月31日

	ふりがな	選出区分	団体等名及び役職名	備考
	委員の氏名			
1	はせがわ つね 長谷川 恒	市民活動団体	河和田北防犯協会 副会長	
2	たかはし みさこ 高橋 みさ子	市民活動団体	ふるさと赤塚をつくる会 副会長	
3	まるやま ともいち 丸山 友一	市民活動団体	ふるさと赤塚をつくる会 副会長	
4	しどみ ひでこ 蒔 秀子	市民活動団体	赤塚女性会 会員	
5	あさひ ひろいち 朝日 広一	学校教育関係者	水戸市立赤塚小学校 校長	
6	まつばら ともなり 松原 智成	学校教育関係者	水戸市立赤塚小学校PTA 会長	

水戸市赤塚市民センター職員

職名	氏名
所長	菊池 潤
会計年度 任用職員	青柳 由美
会計年度 任用職員	早見 和美
会計年度 任用職員	斉藤 操

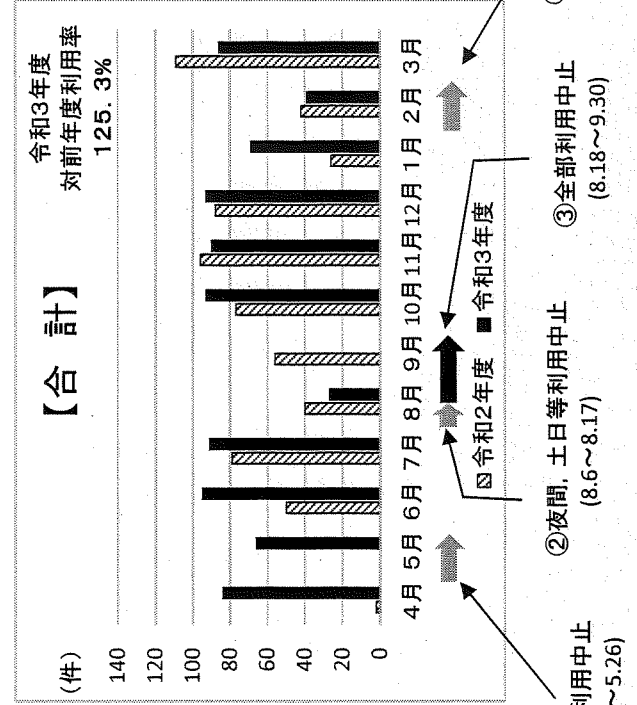
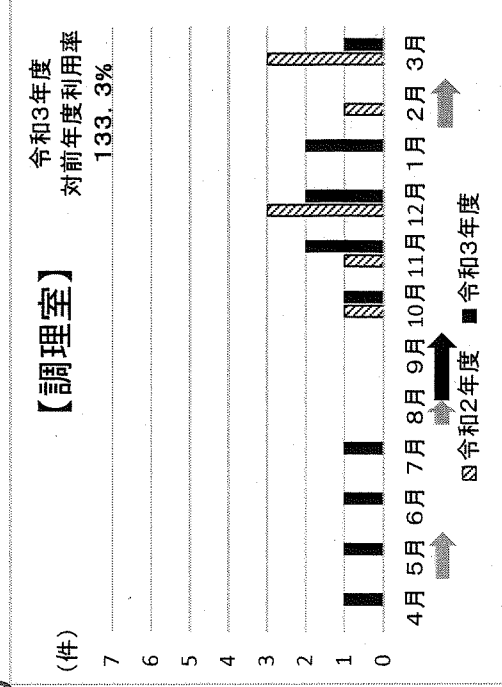
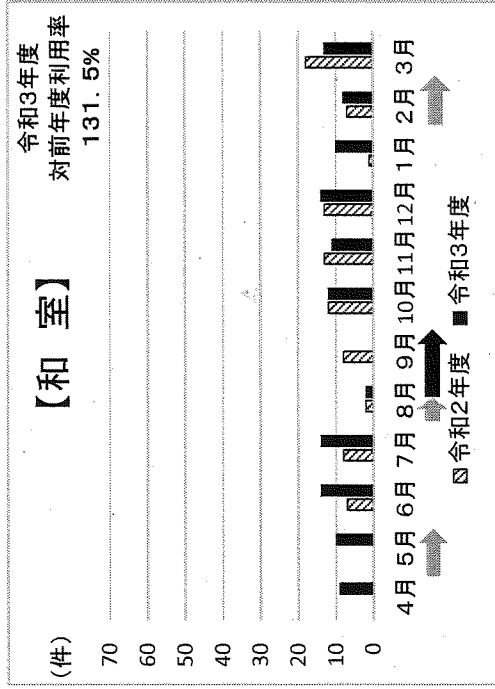
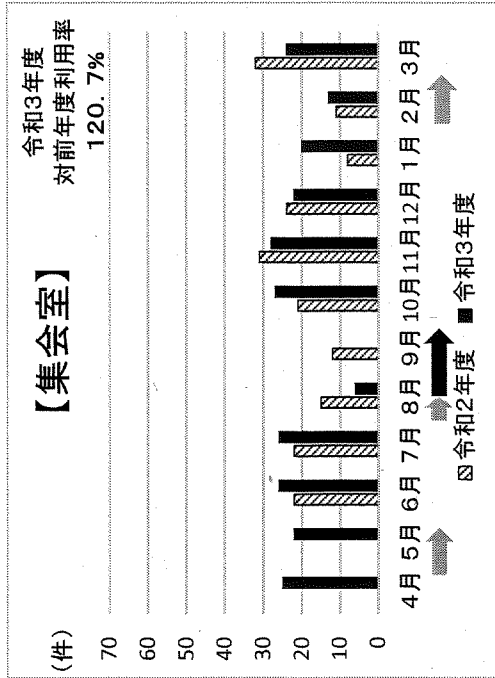
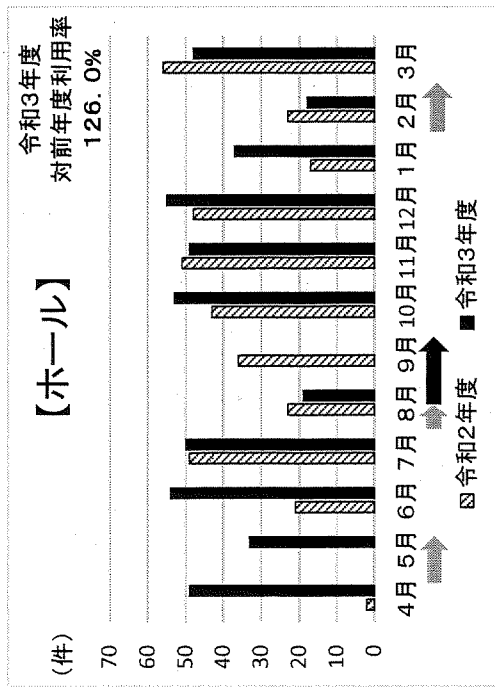
(1) 令和3年度赤塚市民センター利用状況について

① 令和3年度利用件数

部屋 月						令和2年度	合計 (件)	図書 コーナー (人数)
		ホール (件)	集会室 (件)	和室 (件)	調理室 (件)	令和3年度		
令和2年4月		2	0	0	0	2	0	
令和3年4月		49	25	9	1	84	0	
令和2年5月		0	0	0	0	0	0	
令和3年5月		33	22	10	1	66	0	
令和2年6月		21	22	7	0	50	0	
令和3年6月		54	26	14	1	95	0	
令和2年7月		49	22	8	0	79	0	
令和3年7月		50	26	14	1	91	0	
令和2年8月		23	15	2	0	40	0	
令和3年8月		19	6	2	0	27	1	
令和2年9月		36	12	8	0	56	0	
令和3年9月		0	0	0	0	0	1	
令和2年10月		43	21	12	1	77	0	
令和3年10月		53	27	12	1	93	0	
令和2年11月		51	31	13	1	96	0	
令和3年11月		49	28	11	2	90	0	
令和2年12月		48	24	13	3	88	0	
令和3年12月		55	22	14	2	93	0	
令和3年1月		17	8	1	0	26	0	
令和4年1月		37	20	10	2	69	0	
令和3年2月		23	11	7	1	42	0	
令和4年2月		18	13	8	0	39	0	
令和3年3月		56	32	18	3	109	0	
令和4年3月		48	24	13	1	86	0	
(合計) 令和2.4~令和3.3		369	198	89	9	665	0	
令和3.4~令和4.3		465	239	117	12	833	2	
令和3年度 対前年度利用率		126.0%	120.7%	131.5%	133.3%	125.3%		

【参考】 令和元年度の利用件数 1,165件

利用件数グラフ



(注) 各月の下に表示した矢印は、令和3年度中における市民センター施設の利用中止のあった期間を示している。

令和3年度 市民センター施設利用中止等の期間

利用中止等の内容		令和3年												令和4年				
		3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
①夜間利用中止 (令和3年4月23日～5月26日)	茨城県「感染拡大市町村」の指定																	
②夜間、土日等利用中止(※) (令和3年8月6日～8月17日)	まん延防止等重点措置の適用、 茨城県独自緊急事態宣言																	
③全部利用中止 (令和3年8月18日～9月30日)	緊急事態宣言、 茨城県非常事態宣言																	
④夜間、土日等利用中止(※) (令和4年1月27日～2月20日)	まん延防止等重点措置の適用																	

◎窓口業務は、表中全期間において感染防止対策等を講じて実施した。

(※)夜間、土日等利用中止 ⇒ 利用中止の対象

- ・夜間及び土日祝日
- ・調理室
- ・飛沫が多く飛散する活動(カラオケ、民謡、詩吟、吹奏楽、吹き矢等)
- ・18歳以下の若年層が多い利用(④のみ)

② 令和3年度利用人数

					令和2年度	
					令和3年度	
月	部屋	ホール	集会室	和室	調理室	合計
		(人)	(人)	(人)	(人)	(人)
令和2年4月		13	0	0	0	13
令和3年4月		582	177	65	5	829
令和2年5月		0	0	0	0	0
令和3年5月		443	157	69	5	674
令和2年6月		212	217	44	0	473
令和3年6月		587	208	96	5	896
令和2年7月		563	189	53	0	805
令和3年7月		547	190	103	5	845
令和2年8月		253	106	9	0	368
令和3年8月		257	41	12	0	310
令和2年9月		385	85	43	0	513
令和3年9月		0	0	0	0	0
令和2年10月		490	164	71	8	733
令和3年10月		569	202	76	5	852
令和2年11月		570	229	85	5	889
令和3年11月		544	209	74	11	838
令和2年12月		549	229	91	29	898
令和3年12月		680	161	97	35	973
令和3年1月		174	69	4	0	247
令和4年1月		376	162	77	19	634
令和3年2月		268	98	49	5	420
令和4年2月		175	93	48	0	316
令和3年3月		614	262	134	21	1,031
令和4年3月		509	170	92	13	784
合計	令2.4～令3.3	4,091	1,648	583	68	6,390
	令3.4～令4.3	5,269	1,770	809	103	7,951
令和3年度 対前年度利用率		128.8%	107.4%	138.8%	151.5%	124.4%

【参考】令和元年度の利用人数 13,865名

令和4年度水戸市赤塚市民センター運営方針及び重点目標

運 営 方 針

近年、人口減少社会や超高齢社会の到来をはじめ、都市化の進展、価値観の多様化、生活圏の拡大など、市民を取り巻く状況は大きく変化している。

こうした状況にあっても、市民が安心して暮らし、幸せを感じられる豊かな地域を形成していくためには、今後ますます地域コミュニティ活動と生涯学習活動の推進が必要となる。

市民センターにおいては、コロナ禍における感染症対策を徹底した上で、地域コミュニティ活動の拠点として、その継続や発展に向けた支援に努めるとともに、生涯学習活動の拠点として、その充実や成果を生かす環境づくりに努める。また、東日本大震災や令和元年東日本台風での経験を踏まえ、地域防災活動の拠点としての機能充実を図っていくものとする。

重 点 目 標

1 地域コミュニティ活動の推進

(1) 地域コミュニティ活動の活性化

ア 地域自らが地域の将来像や課題を共有し、特色のある地域づくりや課題の解決を進めることができるよう、地域コミュニティプランの実現に向けた取組への支援を促進し、住みよいまちづくり推進協議会を中心とした自主的な活動を推進する。

イ 各種コミュニティ団体等の活動を支援するとともに、NPO等との連携を促進しながら、よりよい地域づくりに向けた情報の共有化を進めるなど、地域コミュニティ推進体制の充実、連携強化を図る。

ウ 町内会・自治会への参加意識や自治意識の高揚を図るため、地域団体や関係機関と連携強化を図り、地域コミュニティ活動内容を積極的に発信するとともに、地区会の基盤である町内会・自治会の加入率の向上に努める。特に水戸市住みよいまちづくり推進協議会との協働により、「みと町内会・自治会カード」事業の更なる魅力の向上を図る。

エ 市民自らが意欲を持って地域活動に参加できるよう、一人一役運動を進めるほか、人材育成のための研修会を通して、地域を支えるリーダーづくりを推進する。

(2) 地域コミュニティ活動環境の充実

市民センターにおける様々な活動環境の一層の充実に向け、施設の利用状況や地域の実情等に合わせたコミュニティルームの積極的な利用を促進する。

(3) 地域防災活動との連携

災害発生時の初動対応については、地域における防災組織が重要な役割を担うものであることから、平常時より、地域での防災訓練への支援、地域における災害リスクや連絡体制の確認を行うなど、地域における防災組織との連携を図る。

2 生涯学習活動の推進

(1) 学習機会の充実

生涯学習活動の拠点施設である市民センターにおいては、どのような状況下でも学びを止めることなく、「個人の要望」する学習による生きがいを進めるとともに、家庭教育への支援や青少年の健全育成、少子・高齢化への対応などの「社会の要請」に応じた現代的課題を取り扱った学習機会を提供する。

そのため、水戸市における生涯学習事業を総称した「みと弘道館大学」に位置付けた、一般教養講座や定期講座を開催するとともに、みと好文カレッジにおける事業を活用しながら、市民のライフスタイルに定着し、生涯にわたって学び続けることができるよう、学習機会の充実に努める。

ア 市民ニーズを捉えた学習機会の提供

市民の学習ニーズを把握し、健康で生きがいのある充実した人生を送ることができるよう、生涯学習のきっかけづくりを図るとともに、それぞれの世代に合った学習機会の提供に努める。

イ 現代的課題を取り扱った講座の開催

変化の激しい社会情勢に対応していくため、成人学級、高齢者学級等の講座に現代的課題を取り扱ったテーマを組み入れるなどの手法により、地域課題を主体的に捉える学習機会の充実に努める。特に、デジタル・ディバイド解消のため、高齢者等に向けたICTリテラシーを身につける講座の充実に努める。

また、地域団体と市民センターが一体となった協働事業を積極的に展開する。

ウ 家庭教育や子育てを支援する講座等の開催

家庭は、子どもが基本的な生活習慣、生活能力、人に対する信頼感、豊かな情操、思いやりや善悪の判断、自立心や自制心、社会的なマナーなどを身につける上で重要な役割があることから、家庭教育について考える機会を提供するため、学校等における家庭教育学級や家庭教育講演会を開催する。

また、未就園児の保護者が家庭教育について学び、各家庭が家庭教育に自主的に取り組むことができるよう支援するため、家庭教育強化事業を実施する。

(2) 学習の成果を生かす環境づくり

生涯学習の成果がボランティア活動や地域づくりに生かせるよう、地域人材の発掘・育成を行い、地域の活性化や特色あるまちづくりに生かしていくための環境づくりを進める。

ア 地域資源の活用推進

市内には、歴史的な資産や史跡をはじめ博物館、歴史館などの文化施設、学校や大学などの物的資源やそれぞれの施設に所属する職員などの人的資源があり、豊かな地域資源に恵まれている。このような地域にある資源を活用した事業を開催するとともに、生涯学習の振興に取り組む機関や団体との連携を図りながら、地域資源の有効活用を推進する。

イ 学習の成果を発表する場の創出

市民センターを会場に開催している講座の展示会や発表会など、生涯学習の成果を発表する場を創出することにより、学習者同士や参加者との交流を拡大させ、新たなネット

ワーク構築に努める。

ウ 学習の成果を地域活動に生かす仕組みづくり

生涯学習の成果をボランティア活動や地域活動に生かすことが、地域の活性化に大いに役立つものと期待されている。市民センターで学んだ市民が、その成果を地域コミュニティ活動につなげられるよう、人材の育成と活用に努める。

エ 事業評価に基づく事業の推進

市民センターの講座や事業に参加した市民が日常生活の中で生涯学習の成果をどのように生かし、また、地域の中でどれだけ活動に関わっているのかなど、事業の成果を検証することが求められている。

市民センターにおいては、実施した講座や事業について自己評価を行うとともに、自己評価をもとに、運営審議会等第三者機関による検証を行い、効果的な事業運営を図る。

(3) 家庭・地域・学校の連携の強化

家庭・地域・学校が目標や課題を共有し、それぞれが連携して対応策について取り組む体制を構築し、地域社会全体の教育力の向上を図ることができるよう、市民センターにおいては、それぞれをつなぎ結ぶ地域拠点施設としての機能充実に努める。

ア 次代を担う子どもたちの「生きる力」を育む

地域、学校と連携を図りながら、様々な形で異なる世代での交流や大人と接する事業など、子どもたちが地域活動に参加する場を提供し、地域社会全体で次代を担う子どもたちの「生きる力」を育む活動の推進に努める。

イ 社会全体で支える家庭教育

子どもたちが健全に成長していくためには、良好な家庭環境や社会環境を整える必要がある。そのために、家庭の教育力の向上だけでなく、地域の人的資源を子育て支援事業や学校活動支援事業に活用し、家庭教育を地域社会全体で支える仕組みづくりに努める。

(3) 令和4年度赤塚市民センター事業計画について

()は募集人数

一般教養講座

分類	事業名	月	日	内容・演題・移動学習の行先	講師	人数	備考
成人講座	成人講座	7	22	苔玉教室	石井 誠	(15)	
	成人講座 移動学習	10	24	(検討中)	—	(20)	
	令和3年度 成人講座	9	29	腸と免疫	水戸ヤクルト販売(株) 波多野 昭乃		中止
	令和3年度 成人講座 移動学習	1	19	水戸市清掃工場 えこみっと見学	—	20	
高齢者 学級	寿学級 移動学習	5	27	いばらきフラワーパーク (薔薇シーズン)散策	—	22	実施済
	寿学級	12	12	脳トレフィットネス講座 (予定)	未定		
	寿学級	3	2	シニア向け はじめてのスマホ体験講座	未定		
	令和3年度 寿学級 移動学習	12	2	水戸市植物公園 季節の寄せ植えとガイドツアー	—	17	
	令和3年度 寿学級	2	7	落語と津軽三味線・民謡	齊須 博 芝間 美喜夫 芝間 紀子		中止
女性 学級	女性セミナー	8	5	落語と津軽三味線・民謡	齊須 博 芝間 美喜夫 芝間 紀子	(30)	
	女性セミナー 移動学習	2		益子美術館外	—		
	令和3年度 女性セミナー 移動学習	2	15	益子美術館外	—		中止
	令和3年度 女性セミナー	3	22	スプリング コンサート (バイオリン・ピアノ・ソプラノ)	久保田 明子 中川 治恵 川成 香澄	17	
子ども 教室	サマー教室	7	29	絵画教室	佐々木 弥生	(15)	
	サマー教室	8	3	環境劇「白雪姫のりんご」	栗田 裕子(外3名)	(20)	
	サマー教室	8	7	親子ヨガ	平澤 茉希	(15)	
	令和3年度 サマー教室	7	26	絵画教室	木内 茜里	14	
	令和3年度 サマー教室	8	4	マジック教室	高野 邦夫	10	
	令和3年度 子ども講座	1	29	お菓子作り教室	軽部 知美		中止
家庭 教育学級	親子の ふれあい体験教室	7	1	七夕まつり	河和田保育所	(10組)	家庭教育強化事業
	子どもとの 接し方講座	10		(検討中)			家庭教育強化事業
	親子の ふれあい体験教室	12	16	クリスマス会	みとびよ音楽隊	(10組)	家庭教育強化事業
	家庭教育講演会			(検討中)			家庭教育強化事業
	令和3年度 親子のふれあ い体験教室	7	2	七夕まつり	河和田保育所	26	家庭教育強化事業
	令和3年度 子どもとの 接し方講座	10	15	親子リトミック	鈴木 真里子 川又 香奈子	8	家庭教育強化事業
	令和3年度 親子のふれあ い体験教室	12	17	クリスマス会	河和田保育所	22	家庭教育強化事業

令和4年度定期講座一覧

【クラブ】 ～自主運営～

	講座名	開催日	時間	会費(円)	募集人員	開講日	講師名	備考
月	パソコン	第1・3	10:00～12:00	14,000/年	5名	5/16	森田 出	ワード・エクセル・インターネットを楽しく学ぶ(パソコン貸出有り)
火	卓球 A	第1・2・3	10:00～12:00	—	2名	5/10		健康を維持し楽しく活動
	卓球 B	第1・3	13:00～16:00	—	12名	5/17		初心者・経験者問わず歓迎
	新舞踊	毎週	19:00～21:00	3,000/月	2名	5/10	小口 良子	紫峰流, 初心者歓迎
水	茶道	第1・3	10:00～12:00	2,000/月	3名	5/18	細川 肇子	裏千家, 楽しみながら茶道の心得を身につけましょう
	大正琴	第1・3	10:00～12:00	3,000/月	10名	5/18	宇野 万里子	初心者・経験者問わず歓迎 楽器貸出有り
	3B体操(A)	第1・3	19:00～20:30	1,000/月	10名	5/18	小高 順子	用具を使用し, 音楽にあわせて誰もが「気軽に」「体に無理なく」
	3B体操(B)	第2・4	10:00～12:00	8,000/年	5名	5/11	小高 順子	楽しむことが出来る体操
	着付け A	第4	10:00～12:00	6,000/年	2名	5/25	杉山 恵美子	初心者歓迎, お持ちの物で
	着付け B	第3	19:00～21:00	5,000/年	2名	5/18	杉山 恵美子	お気軽にお越しください
木	編み物	第2・4	13:00～15:00	—	3名	5/12	—	初心者歓迎 作品は自由製作
	囲碁	第1 第3	9:30～16:30 9:30～12:00	1,000/年	5名	5/12	—	大会は年6回開催
	とんぼ玉	第1・3	9:30～12:00	5,000/年	3名	5/12	小河原 一憲	初心者・経験者問わず歓迎
	フラダンス	第2・4	13:45～15:30	10,000/年	10名	5/12	田代 トシ子	ハワイアンストレッチ基礎, 初心者歓迎
	太極拳	毎週	10:00～12:00	1,000/月	5名	5/12	高橋 英子	楊名時気功太極拳24式, 初心者歓迎, 1・3・5週は自主練習
金	生け花	第1・3	10:00～12:00	8,000/年	2名	5/6	小林 静	池坊季節の花を楽しみましょう
	詩吟	第1・2・3	13:00～15:00	3,500/月	4名	5/6	根本 豊子	常磐流吟道 初心者歓迎
	布を楽しむ	第2・4	13:00～16:00	—	5名	5/13	—	着物をリフォームして小物などを製作します
	社交ダンスB	毎週	19:00～21:30	2,000/月	3名	5/13	青木 高恵	経験者歓迎
	ゴルフ (ゴルフ友練習場)	毎週	10:30～12:00	11,000/年	8名	5/6	寺沼 猛	美しいフォーム作り, 毎週個人毎にフォームチェックと指導有り
土	輪投げ	第1・3	10:00～12:00	100/年	2名	5/7	—	健康増進と維持 

《利用者及び受講者の方へ、新型コロナウイルス感染防止対策に御協力ください》

- ・発熱又は、体調不良(風邪や咳など含む)の方は、無理せずに、参加を控えてください。
- ・マスクの着用や、こまめな手洗い、手指の消毒、咳エチケットを心がけてください。

定期講座申込みのご案内

[申込方法] 4月5日(火)～4月12日(火)

8:30～17:15 土・日曜日は除く
赤塚市民センターの窓口でお申込みください。



[会費] ・各講座の開講日に会費を会計担当者に納入して下さい。
・教材費・材料費がかかる場合は、別途自己負担となります。
・参加人数により、会費に変更が生じることがあります。原則として返金はいたしません。

[その他] ・定員になり次第締め切ります。申込人数の状況により開講しない場合があります。
・各クラブの開催日は、新型コロナウイルス感染拡大状況や、赤塚市民センター等の行事により変更、又は中止になる場合があります。

赤塚市民センターのご利用について

自治会等の会議や団体・サークルなどの活動場所として、市民センターをご利用ください。使用料は無料です。
事前に利用団体の登録及び使用申込書の提出が必要です。使用申込は、使用月の前月1日(土日・祝日の場合は翌開所日)から、使用日の3日前までに行ってください。

- ・政治・宗教・営利目的の使用はできません。
- ・毎月1日(土日・祝日の場合は翌開所日)は翌月分の抽選を行います。電話での予約は翌日からです。
- ・土日・祝日や夜間に使用する際は、利用者に鍵の閉閉を行っていただきます。

各種証明書交付の案内

市民センターの窓口では戸籍、印鑑証明、住民票、市県民税、納税、固定資産税等の証明書の交付を行っています。

※各種証明書の発行業務のみの取扱いです。

取扱日時：月曜日～金曜日(8:30～17:15)

祝日・年末年始は除く

- 代理人が申請する場合は、原則として本人の委任状が必要になります。
- 申請の際は、身分証明書(マイナンバーカード・運転免許書等)をご提示してください。写真付きをお持ちでなければ保険証・年金手帳・通帳などから2点をご提示の上、申請してください。

◆各講座の募集については、裏面を御覧ください◆

(問合せ先) 赤塚市民センター 水戸市河和田3-2329-3

TEL029-252-4090